

## ～ 北海道地方 ～

1 〈北海道地方の自然環境〉 次の文中の〔 〕から最も適当な語句や数字を選んで答えなさい。

- (1) 北海道の面積は、日本の国土面積の約〔3～5〕分の1を占めている。
- (2) 北海道の南部を南北に連なる険しい山脈は〔ひづれ山脈 日高山脈〕である。
- (3) 北海道の西部を中心にして広がり、北海道の稲作の中心となっている平野は、〔庄内平野 石狩平野〕である。
- (4) 北海道が属する気候帯は、〔すい寒帶(冷帶) 寒帶〕である。
- (5) 北海道のオホーツク海沿岸には、冬の間、〔ひょうか 氷河 流氷〕がおし寄せる。

2 〈雪と共に北海道の人々の生活〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 雪冷房システムなど、雪を生活に役立てるために利用することを何といふか。

3 〈厳しい自然環境を克服してきた稲作〉 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 古くから北海道に住み、独自の文化をもつ人々を〔 〕の人々とよぶ。
- (2) 明治時代に、北海道を開拓するために設置された役所を〔 〕という。
- (3) 明治時代に、北海道の開拓と北方の警備のために送り出された人々を〔 〕という。
- (4) 減反政策に対応するため、田を畑にかえて別の作物をつくることを〔 〕という。

4 〈自然の恵みを生かす畑作や酪農、漁業〉 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 北見盆地や〔 〕平野は、北海道を代表する畑作地帯である。
- (2) 北海道の多くの農家は、地力の低下を防ぐため、年ごとに栽培する作物をかえる〔 〕を行っている。
- (3) 北海道の東部に広がる〔 〕台地は、耕地に適さないため、酪農の中心地として発展してきた。
- (4) 1970年代以降、北海道では、ほたての稚貝を育てて海へ放流する〔 〕などの育てる漁業がさかんに行われている。

5 〈北国の自然を生かした観光業〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 知床五湖周辺では、世界遺産に登録された貴重な生態系を守るために、生態系の保全と観光の両立をはかる取り組みが進められている。これを何というか。

1 (各3点×5)

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | 分の1 |
| (2) |     |
| (3) |     |
| (4) |     |
| (5) |     |

2 (3点)

|     |
|-----|
| (1) |
|-----|

3 (各3点×4)

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | の人々 |
| (2) |     |
| (3) |     |
| (4) |     |

4 (各4点×4)

|     |    |
|-----|----|
| (1) | 平野 |
| (2) |    |
| (3) | 台地 |
| (4) |    |

5 (4点)

|     |
|-----|
| (1) |
|-----|